

こども会大阪 OSAKA

No.330
2018
9月号

Osaka Prefectural Federation of Children's Associations

子ども会笑学校に みんな集まれ~!!



平成30年度

近畿地区子ども会大会

地域の人たちとのふれあいやふるさとの遊びの体験は、子どもの健やかな成長に欠かすことができません。こうした人と人とのつながりを広げるのが社会における子ども会の役割です。

本大会では、児童、リーダー、指導者、育成者、行政、企業など、関係者が一堂に会し、夢のある地域に向けて、子ども会の未来を探ります。笑学校では、専門家がイルカの調教について教えてくれたり、木工の椅子づくりを指導してくれたり、大人も子どもも、笑顔になれるヒントが盛りたくさん!みんな集まれ~!!

12月1日(土) 15:00~20:30

育成者大会(表彰、基調講演、情報交換会など)

会場 12/1 橿原ロイヤルホテル (奈良県橿原市久米町652-2)

12/2 奈良県社会教育センター (奈良県葛城市寺口1096)

12月2日(日) 10:00~15:30

子ども会笑学校(下表参照)

参加費 育成者大会1,500円、子ども会笑学校500円、

宿泊費 15,000円(朝食代含む。情報交換会のみ参加は7,000円)

※申込方法など詳細は、大阪府子ども会育成連合会HPをご覧ください。

育成者や
ジュニアリーダーの
集まりもあるし

たくさんの人たちと
交流できます!

しょう 子ども会笑学校カリキュラム

10:00 ~10:20	入学式 オリエンテーション					
1時間目 10:35 ~11:10	クラフト 小研修室A	KYT 危険・予知・トレー ニング 小研修室B	レクリエーションゲーム 中研修室A	大道芸に挑戦 中研修室B	プリザードフラワー クリスマスリース作り 美術室	課外学習 寺口ファームバザー (軽食販売) 正しい自転車の 乗り方教室 広場
2時間目 11:25 ~12:05	バルーンアート I T室	木工細工 ミニ椅子作り 小研修室B	イルカの調教について 和室	大道芸に挑戦 中研修室B	救命講習 会議室	正しい自転車の 乗り方教室 広場
3時間目 13:00 ~13:40	お昼ごはん(給食はありません) 12:10~12:55					
4時間目 13:55 ~14:35	レクリエーションゲーム 中研修室A	KYT 危険・予知・トレー ニング 小研修室B	オービイ大阪 動物を知ろう 中研修室B	ギターライブ スタジオ	プリザードフラワー クリスマスリース作り 美術室	自然観察 屋外
14:50 ~15:20	陶芸 小研修室B	バルーンアート I T室	オービイ大阪 動物を知ろう 中研修室B	クラフト 小研修室A	救命講習 会議室	
	卒業式(表彰) 閉校					

企業や行政などの
ブースもあるから

みなさんの参加
お待ちしております!



- 「平成30年度 近畿地区子ども会大会」開催のご案内
- 第51回 全国子ども会育成中央会議・研究大会
- 食中毒を防ぐために、これだけは!!
- 南河内・中河内・三島ブロック スポーツ大会報告
- こども会のカタチ
- INFORMATION

一般財団法人大阪府子ども会育成連合会

大阪市浪速区幸町2丁目7番3号 リそな・アルテ桜川ビル2階
TEL.06(6561)0051 FAX.06(6561)0053
Eメール fukodomo@oak.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.fukoren.sakura.ne.jp/>

第51回全国子ども会育成中央会議・研究大会

大会テーマ 自然から学ぼう 子ども会活動

「本来平成30年2月に開催を予定しておりました今大会を、全国子ども会連合会元副会長の不祥事により自粛しました。滋賀県子連の関係者の皆様、近畿ブロックの皆様、何よりも受賞者の皆様に心よりお詫び申し上げます」という全子連河本会長の挨拶から始まった大会は、「命をはぐくむ自然

自然から学ぼう 子ども会活動」をテーマに、平成30年7月14日(土)～15日(日)の1泊2日、名古屋ローズコートホテルで開催されました。

1日目は、開会式・表彰式の後、基調講演として、環境省の篠田陽作氏(環境カウンセ

ラー)に農業と自然の関係や環境問題から考える農業についてお話しいただき、次に、美しい生き方研究家の永谷公美英氏に、色彩心理カウンセラーの経験を基にお話しいただきました。

2日目、第1部会は、「子ども会の目的(理念)に基づいた(子ども会活動)と(連合組織の在り方)」について、「子ども会未来委員会」とブロック代表が討議しました。第2部会は、「これからの子ども会の中でのシニア・リーダーの役割」について、各地区の全子連ユースが討議しました。第3部会は、「JL指導育成と地区JL研修大会の運営」について、大分県子協が、大分県での地区JL研修大会からの提言をされました。

この度「全国子ども会連合会表彰」の受賞者として大会に出席された、堺市子ども会育成協議会相談役の玉村 徹さん、吹田市子ども会育成協議会会長の香川俊治さんに受賞のご感想をお書きいただきました。

私のこども会活動

堺市子ども会育成協議会相談役 玉村 徹



私は、昨年こども会活動にピリオドを打ち、現在は相談役として後方からの支援をさせていただいております。

三十数年前、長男のこども会ソフトボールに参加した時、監督がたった一人で指導しているのを見て、(1/3のこどもは砂遊び)思わず「お手伝いしましょうか?」と声をかけたのが、私の長いこども会活動の始まりでした。

当時、堺市教育委員会が「学校施設を開放する」という指針を出していましたが、いざこども会が使用するとすると、ハードルが高いことが分かりました。自由な活動を確保するために、当時の小学校・PTA・自治会・青少年指導委員会等々とずいぶん協議を重ねたことが思い返されます。

その間、多くのこどもと出会ったことは、私の大事な思い出であり、大切な宝物です。また様々な分野で活躍しつつ、こども会活動の指導者・育成者としてご協力いただいた仲間にも恵まれ、私の大きな財産となっています。

社会の環境も価値観も大きく変化した現在、こども会活動を維持発展させることは非常に難しいことは衆知のことです。しかし私たちは子どもの社会生活の第一歩をしっかりと支えていることに自信と誇りを持って活動をしていきましょう。

中央会議は「命をはぐくむ自然 自然から学ぼうこども会活動」がテーマでしたが、自然の中での集団活動がこども会活動の原点であることに立ち帰り、再考することも必要だと感じました。

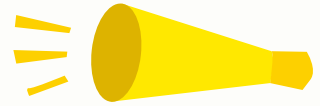
最後に皆様方の日頃の活動に敬意を表すと共にたゆまぬご尽力をお願いいたします。



子ども会に情報発信を!

指導者・育成者の部受賞

吹田市子ども会育成協議会 会長 香川 俊治



1992(平成4)年に単位子ども会の育成代表をさせていただいたことが子ども会活動の始まりで、'94年に地区幹事として吹田市子ども会育成協議会(市こ協)の活動に関わり、2003年より市こ協役員として活動しております。この26年間で、子ども会を取りまく環境は大きく変化しました。子どもたちの活動には多様な選択肢があり、子ども会の存在が希薄になりつつあります。

近年、市こ協から地域の子ども会に参加を呼び掛けてもなかなか答えてもらえませんし、他市でも寂しい・不安になるような話を聞くことが多くなりました。しかし、このような状況の中でも、地域で頑張っている「子ども」・「育成者」が、たくさんおられます。

子ども会活動が「マンネリ化」することがないように、地域の子ども会に多くの情報を発信していかなければなりません。正に、「未来の子ども会のカタチプロジェクト(近子連)」の子ども会育成カード(SHOWN Card)を活用し、より活動が広がればと思います。

私も微力ながら、引き続き子ども会の支えになれるようにがんばります!

最後になりますが、妻にも感謝状をいただき、ありがとうございました。



食中毒を防ぐために、これだけは!!

平成30年度の安全教育推進研修会は、7月から9月は非常に食中毒が起こりやすい季節でもありますので、「食中毒を防ぐために知っておくこととすること」というテーマで地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所の長谷 篤氏をお招きして7月6日(金)ドーンセンターで開催しました。大変な豪雨にもかかわらず、19名の方々にご参加いただきました。ありがとうございました。以下にその一部をご紹介します。

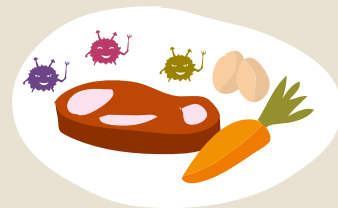
野外料理でも、食中毒に用心を!

子ども会の活動の中でもみんなで作る野外料理は楽しいものですね。ですが、食中毒事故が起きてしまえば、折角の楽しいキャンプも台無し。そこでそのようなことがないように、特に注意したいポイントをまとめました!

1

料理食材選びは時間が決め手!

- 簡単に、短時間で調理できる料理と食材を選ぼう。
時間と手間のかかる料理は、そのぶん、菌が増えやすくなるよ!



2

買い物はなるべく現地で!

- お肉や魚、野菜などはキャンプ場の近くで新鮮なものを買ひ、クーラーボックスなどで保存しよう。調理前に、見た目や臭いを確かめるのを忘れずに!

3

手と調理器具はよく洗う!

- 包丁やまな板、鍋や食器は必ず洗剤で良く洗い、次に使うまでしっかり乾かしておこう。
生肉をさわったそのままの手で野菜などをさわらない。



4

生肉、生焼けに要注意!

- 肉や魚を「生」や「生焼け」で食べるのは危険!しっかり加熱しよう。
調理時は生肉と野菜のお皿を別々に。



平成30年度 南河内ブロックこども会スポーツ大会

平成30年8月19日(日)、暑い日差しの中、松原市民運動広場にて南河内ブロックのスポーツ大会(ソフトボール)が開催されました。夏休みも終わりに近づき、真っ黒に日焼けした10チームの選手たちは、日頃の練習の成果を発揮するため頑張りました。決勝トーナメント戦を勝ち上がった上位4チームにより、決勝戦及び3位決定戦が行なわれ、「清水フリーバーズ(松原市)」が栄冠に輝きました。

今年は猛暑で熱中症対策が課題の大会運営でしたが、参加者皆様の協力のもと、事故や怪我などなく無事に終わることができ、大会関係者はほっと胸をなでおろすことができました。皆様のご協力に深く感謝いたします。

南河内ブロックこども会育成連絡協議会 会長 松下 のぶ子

優勝：清水フリーバーズ(松原市)
準優勝：高鷲南こども会連合(羽曳野市)
第三位：羽曳が丘ファイターズ(羽曳野市)
第四位：青葉台ヤローズ(河内長野市)



平成30年度 中河内ブロックこども会親善ソフトボール大会

平成30年8月19日(日)に、東大阪市 池島市民広場において、東大阪市、八尾市、柏原市から選出されたこども会ソフトボール代表チームが集まり、中河内ブロックこども会親善ソフトボール大会が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、熱中症も出ることなく、最後まで結果のわからない痺れる熱戦が繰り広げられました。そして、こどもたちがチームのために一生懸命プレーする姿や本部やグラウンドに礼をする礼儀正しい姿などが見られた、心うたれる素晴らしいソフトボール大会でした。



男子の部

優勝：大正南地区連合はやぶさ(八尾市)
準優勝：全弥刀(東大阪市)
3位：本郷すみれ(柏原市)

女子の部

優勝：楠根こども会(東大阪市)
準優勝：久宝寺ミラクル(八尾市)
3位：柏原かたむつ(柏原市)

平成30年度 三島ブロックこども会親善スポーツ交歓会

優勝おめでとう!!

平成30年8月18日(土)会場の茨木市中央公園グラウンドは、天気予報通りさわやかな快晴。熱中症の心配もなさそう。ソフト・キック各市代表2チーム、計16チームが9時に勢ぞろい、開会式ではチョット緊張気味。9時30分、ソフト2面・キック2面で試合開始。大いに盛り上がりました。



平成最後の「三島ブロックスポーツ交歓会」も皆様のお陰で無事終わることが出来ました。ありがとうございました。



<ソフトボールの部>

優勝 豊津西スピリッツ (吹田市)
準優勝 吹二イーグルス (吹田市)
三位 ナックルズ (摂津市)
敢闘賞 ドラゴンファイターズ (摂津市)

<キックベースボールの部>

優勝 片山ファイターズ (吹田市)
準優勝 山手エンジェルズ (吹田市)
三位 水尾ミラクルガールズ (茨木市)
敢闘賞 ノースバード (摂津市)

INFORMATION

平成30年度「大阪府こども会育成者研修」

平成30年11月18日(日)10時半～16時
大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
5階 特別会議室

情報交換会 16時半～18時半 1階 カフェラウンジ凜

子ども会の加入者を増やすために、今研修では、魅力のある事業づくり、リーダーシップトレーニングの方法、地域とのつながりを増やす方法、そして、役員の方の立場やかわり方などを当連合会専門員の赤木 功氏にお話しいただきます。

編集後記

今年は台風20・21号、北大阪地震など、近畿が多くの災害にみまわれ、地域のつながりの大切さを改めて認識しました。「防災まちあるきプログラム」を推奨することで、地域の人たちとのネットワークを広げることができれば、地域の防災につながるのではないのでしょうか。

編集委員 レポート 子ども会の力

大切な命のために

6月に大阪北部で発生した地震により亡くなられた方の中に、小学生の女の子、見守り隊の方がおられたことが本当に残念でなりません。通学路で奪われた尊い命。どうして?なぜ守れなかったのかを受け止め、対応し同じ悲劇が起きないようにしなければいけません。

今回の地震で防災とは何か?危機管理とは何か?を現実として突きつけられました。交野市では6月23日に予定していたイベントを中止しました。お子さんを守る親御さん、そのお子さんたちを預かる育成者さんの不安や恐怖を抱えたままでは開催するべきでない判断しました。また、市や市こ連側に、災害発生時の対応や不安を払拭できるだけの準備ができていなかった事も、中止理由の一つだといえます。

地震や災害は、いつ、どこで、どんな状況で発生するのか、わからないこともあります。その時に備えて知識を増やし、準備を整えることはできません。ご家庭で、学校で、子ども会でできること、子どもたち自身が知っておくべきことはたくさんあると思います。この経験を忘れないこと、伝えていくことを胸に刻んで、次に活かしていかなければいけませんね。

「いつかおきるかもしれない」ではなく「いつおきてもいいように」

そして、なによりも大切な命を守るために。

交野市 上田雅美

